

別紙3

中部2飛驒樹木採取区森林資源等状況一覧表

区域番号	林班	小班	(保安林) 法令制限	権利関係	小班面積 ha	林種	樹種	混交歩合	林齢 R5	齢級	(現時点)連年生 長さ m	区域界の表示方法	明確でない小班内 雑地等面積 ha	区画面積 ha	区画から控除する 雑地等面積 ha	伐採率 %	採取方法	面的な複層状態に 誘導する小班的な とまり	主伐箇所の間伐す る場合の間伐率 %	採取可能面積 ha	前回の間伐実施年 度	主伐が可能になる 年度	間伐その他の樹木 の採取が可能になる 年度	隣接林分が鬱閉し たものとする年度	ha 当たり伐採材 m ³	保護樹帯の設置	保護樹帯が採取可 能になる年度	摘要
区域1	2020	い	水涵	-	5.17	単	スギ	100	60	12	42.8	C		5.17		100	皆伐		-	-	H29	R9	-	-	368	ア	-	
	2020	ろ	水涵	-	59.15	単	カラマツ スギ	86 14	70	14	130.7 42.5	C	0.30	59.15	0.35	100	皆伐		-	-	H30	R10	-	-	320	ア	-	
	2020	ほ	水涵	-	0.59	単	スギ カラマツ	63 37	81	17	2.4 0.8	C		0.59		100	皆伐		-	-	H29	R9	-	-	571	ア	-	
	2020	へ	水涵	-	3.31	単	スギ カラマツ	56 44	74	15	7.2 2.8	C		3.31	0.15	100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	292	ア	-	
	2020	り	水涵	-	5.61	単	スギ ヒノキ	79 21	58	12	50.1 6.0	C		5.61		100	皆伐		-	-		R7	-	-	478	ア	-	
	2021	ろ	水涵	-	1.39	単	カラマツ	100	69	14	4.4	C		1.39		100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	348	ア	-	
	2021	は	水涵	-	7.50	単	スギ	100	59	12	55.1	C		7.50		100	皆伐		-	-	H29	R9	-	-	327	ア	-	
	2021	に	水涵	-	11.40	単	スギ ヒノキ	71 29	58	12	58.1 16.2	C		11.40		100	皆伐		-	-	H29	R9	-	-	320	ア	-	
	2021	へ	水涵	-	2.11	単	スギ 広葉樹	80 20	57	12	10.7 1.6	C		2.11		100	皆伐		-	-		R7	-	-	282	ア	-	
	2021	る	水涵	-	3.47	単	スギ	100	56	12	21.6	C	0.04	3.47	0.49	100	皆伐		-	-	H29	R9	-	-	321	ア	-	
2021	な	水涵	-	7.50	単	スギ 広葉樹	90 10	55	11	44.0 3.1	C		7.50	0.21	100	皆伐		-	-	H29	R9	-	-	262	ア	-		
区域2	3049	い	水涵	-	22.61	単	スギ ヒノキ	67 33	59	12	111.8 37.5	C	0.31	22.61	0.31	100	皆伐		-	-	H18	R7 (スギ)	-	-	333	ア	-	基礎額算定林分（一部）
	3050	い	水涵	-	6.81	単	スギ	100	57	12	31.9	C	0.16	6.81	0.16	50	複層伐(群状)	面複1	-	-	H12	R7	-	-	213	ア	-	基礎額算定林分（一部）
	3050	ろ	水涵	-	3.50	単	スギ 広葉樹	80 20	58	12	7.3 1.1	C	0.12	3.50	0.12	50	複層伐(群状)	面複1	-	-	H12	R7	-	-	121	ア	-	
	3050	り	水涵	-	13.63	単	スギ ヒノキ 広葉樹	60 30 10	58	12	22.8 7.8 2.2	C	0.22	13.63	0.22	100	皆伐		-	-		R7 (スギ)	-	-	127	ア	-	基礎額算定林分（一部）
	3051	ろ	水涵	-	0.63	単	スギ	100	57	12	3.5	C	0.06	0.63	0.13	50	複層伐(群状)	面複2	-	-		R7	-	-	308	ア	-	
	3051	は	水涵	-	1.00	単	スギ	100	57	12	5.9	C		1.00		50	複層伐(群状)	面複2	-	-		R7	-	-	262	ア	-	
3051	に	水涵	-	27.64	単	スギ ヒノキ 広葉樹	69 7 24	57	12	121.6 8.4 25.0	C	1.84	27.64	2.29	50	複層伐(群状)	面複2	-	-	H17	R7	-	-	310	ア	-	基礎額算定林分（一部）	
区域3	3060	い	水涵		13.48	単	スギ ヒノキ カラマツ 広葉樹	26 2 62 10	65	13	22.7 1.1 24.3 5.2	C	0.20	13.48	0.20	100	皆伐		-	-	H19	R7 (スギ)	-	-	328	ア	-	基礎額算定林分（一部）
	3060	は	水涵		34.54	単	スギ ヒノキ カラマツ 広葉樹	28 21 41 10	71	15	38.5 20.6 28.2 10.8	C	1.22	34.54	1.22	100	皆伐		-	-	H19	R7 (スギ)	-	-	295	ア	-	基礎額算定林分（一部）

中部2飛驒樹木採取区森林資源等状況一覧表

区域番号	林班	小班	(保安林) 法令制限	権利関係	小班面積 ha	林種	樹種	混交歩合	林齢 R5	年齢	(現時点)連年生 長さ m	区域界の表示方法	明確でない小班内 雑地等面積 ha	区画面積 ha	雑地等面積 ha	伐採率 %	採取方法	面的な複層状態に 誘導する小班的ま とまり	主伐箇所の間伐す る場合の間伐率 %	採取可能面積 ha	前回の間伐実施年 度	主伐が可能になる 年度	間伐その他の樹木 の採取が可能になる 年度	隣接林分が鬱閉し たものとする年度	ha 当たり伐採材 積 m ³	保護樹帯の設置	保護樹帯が採取可 能になる年度	摘要
	3060	ほ	水涵		2.20	単	スギ カラマツ 広葉樹	30 50 20	65	13	3.4 2.5 1.4	C	0.11	2.2	0.11	100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	271	ア	-	
	3060	と	水涵		1.98	単	スギ カラマツ 広葉樹	30 50 20	65	13	3.3 2.4 1.3	C		1.98		100	皆伐		-	-	H21	R7 (カラマツ)	-	-	274	ア	-	
区域4	2243	ろ	水涵	-	9.56	単	スギ ヒノキ カラマツ 広葉樹	75 10 10 5	72	15	45.1 4.3 3.0 2.4	C	0.00	9.56	0.45	100	皆伐		-	-	H20	R8	-	-	465	ア	-	
	2243	は	水涵	-	13.34	単	スギ 広葉樹	90 10	60	12	63.7 4.2	C	0.20	13.34	0.21	100	皆伐		-	-	H20	R7	-	-	240	ア	-	
	2243	ほ	水涵	-	8.54	単	スギ 広葉樹	90 10	59	12	45.1 3.0	C		8.54		100	皆伐		-	-	H20	R7	-	-	261	ア	-	
	2243	へ	水涵	-	12.51	単	スギ カラマツ	92 8	58	12	87.1 3.8	C		12.51		100	皆伐		-	-		R7	-	-	337	ア	-	
	2243	と	水涵	-	0.40	単	スギ 広葉樹	90 10	59	12	3.0 0.2	C		0.40		100	皆伐		-	-	H20	R7	-	-	375	ア	-	
	2243	ち	水涵	-	18.05	単	スギ ヒノキ カラマツ	78 10 12	72	15	79.4 7.3 6.1	C		18.05		100	皆伐		-	-	H27	R8	-	-	398	ア	-	
区域5	2244	い	水涵	-	12.08	単	スギ 広葉樹	96 4	50	10	116.4 3.1	C		12.08	0.05	50	複層伐(群状)	面複3	-	-		R7	-	-	326	ア	-	
	2244	は	水涵	-	0.54	単	スギ カラマツ 広葉樹	45 45 10	74	15	1.4 0.7 0.3	C		0.54		50	複層伐(群状)	面複3	-	-	H20	R7	-	-	420	ア	-	
	2244	に	水涵	-	1.80	単	スギ カラマツ	67 33	74	15	4.8 1.2	C		1.80	0.40	100	皆伐		-	-	H20	R7	-	-	363	ア	-	
	2244	ほ	水涵	-	0.25	単	カラマツ スギ 広葉樹	66 30 4	74	15	0.1 0.1 0.0	C		0.25	0.02	50	複層伐(群状)		-	-	H20	R7	-	-	117	ア	-	
	2244	へ	水涵	-	0.47	単	スギ 広葉樹	91 9	50	10	4.3 0.3	C		0.47		100	皆伐		-	-	H20	R15	-	-	328	ア	-	
	2244	ち	水涵	-	11.15	単	スギ 広葉樹	90 10	51	11	83.5 5.9	C		11.15		100	皆伐		-	-	H20	R14	-	-	324	ア	-	
	2244	ぬ	水涵	-	5.83	単	スギ 広葉樹	91 9	49	10	49.0 3.1	C		5.83	0.18	50	複層伐(群状)	面複3	-	-		R7	-	-	309	ア	-	
	2244	る	水涵	-	7.32	単	スギ 広葉樹	88 12	48	10	77.1 6.7	C		7.32	0.20	50	複層伐(群状)	面複3	-	-		R7	-	-	399	ア	-	
	2244	か	水涵	-	2.92	単	スギ	100	47	10	36.4	C		2.92		50	複層伐(群状)	面複3	-	-		R7	-	-	404	ア	-	
	2245	ろ	水涵	-	4.19	単	スギ	100	50	10	42.0	C	0.04	4.19	0.04	100	皆伐		-	-	H21	R15	-	-	327	ア	-	
	2245	は	水涵	-	5.56	単	スギ	100	74	15	17.8	C	0.32	5.56	1.22	100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	289	ア	-	
	2245	ほ	水涵	-	0.19	単	スギ 広葉樹	93 7	59	12	1.0 0.0	C		0.19		100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	242	ア	-	
	2245	ち	水涵	-	2.51	単	スギ 広葉樹	90 10	59	12	16.6 1.1	C	0.06	2.51	0.06	100	皆伐		-	-	H18	R7	-	-	336	ア	-	
	2245	り	水涵	-	6.81	単	スギ カラマツ	90 10	67	14	39.2 2.5	C	0.05	6.81	0.05	100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	397	ア	-	
2245	る	水涵	-	9.27	単	スギ	100	49	10	88.6	C	0.04	9.27	0.04	50	複層伐(群状)	面複3	-	-		R7	-	-	311	ア	-		

中部2飛驒樹木採取区森林資源等状況一覧表

区域番号	林班	小班	(法令制限 保安林)	権利関係	小班面積 ha	林種	樹種	混交歩合	林齢 R5	齢級	(現時点) 連年生 長量 m	区域界の表示方法	明確でない小班内 雑地等面積 ha	区画面積 ha	区画から 雑地等面積 ha	伐採率 %	採取方法	面的な複層状態に 誘導する小班の態 ま とまり	主伐箇所での間伐す る場合の間伐率 %	採取可能面積 ha	前回の 間伐実施年 度	主伐が 可能になる 年度	間伐その 他の樹木 の採取が 可能になる 年度	隣接林分が鬱閉し たものとする 年 度	ha 当たり伐採材 積 m	保護樹帯の設置	保護樹帯が採取可 能になる年 度	摘要
区域6	2245	わか	水涵	-	1.49	単	スギ	100	44	9	16.6	C	0.00	1.49	0.20	50	複層伐(群状)		-	-	H28	R8	-	-	345	ア	-	
区域7	2245	わか	水涵	-	9.95	単	スギ 広葉樹	97 3	45	9	92.4 1.8	C		9.95		50	複層伐(群状)	面複4	-	-	H28	R8	-	-	257	ア	-	
	2245	よ	水涵	-	5.50	単	スギ	100	44	9	44.6	C		5.50	0.30	50	複層伐(群状)	面複4	-	-	H28	R8	-	-	230	ア	-	
区域5	2245	れ	水涵	-	10.30	単	スギ	100	44	9	83.1	C		10.30	0.99	50	複層伐(群状)	面複3	-	-	H28	R8	-	-	239	ア	-	
	2245	ね	水涵	-	15.20	単	スギ カラマツ	92 8	68	14	88.3 4.3	C		15.20	0.27	100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	396	ア	-	
	2245	な	水涵	-	1.48	単	スギ	100	42	9	16.5	C		1.48		50	複層伐(群状)	面複3	-	-	H28	R8	-	-	299	ア	-	
	2245	ら	水涵	-	0.32	単	スギ	100	59	12	1.3	C		0.32		100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	175	ア	-	
	2245	む	水涵	-	1.54	単	スギ	100	48	10	14.9	C		1.54		50	複層伐(群状)	面複3	-	-		R7	-	-	314	ア	-	
	2246	は	水涵	-	2.69	単	スギ	100	64	13	15.7	C	0.04	2.69	0.04	100	皆伐		-	-	H21	R7	-	-	291	ア	-	
	2246	ほ	水涵	-	22.04	単	スギ ヒノキ カラマツ	65 4 31	67	14	88.5 4.1 23.7	C		22.04	0.45	100	皆伐		-	-	H21	R13	-	-	389	ア	-	
	2246	ぬ	水涵	-	5.63	単	スギ ヒノキ カラマツ	52 3 45	67	14	10.5 0.6 5.1	C		5.63		100	皆伐		-	-	H21	R13	-	-	221	ア	-	
					444.65									444.65						170.81								

備考

- 1： 「区画面積」は、表示方法A及びBにおいては区域位置図における各区画のGIS等による計測値、表示方法Cにおいては森林調査簿の小班面積である。
- 2： 「ha当たり伐採材積」は、林齢、主伐が可能になる伐期齢、現時点の連年生長量、伐採率等から採取時の材積を想定できるよう、参考に記載しているものであり、実際の材積を表すものではない。
- 3： 保護樹帯については、ア:溪流沿い等で国有林野の有する公益的機能の維持増進に必要な箇所、以外でも伐採方法ごとの採取率及び一塊の採取方法ごとの採取箇所面積等の制限に適合させるため採取しない箇所に設定が必要となる場合がある。
- 4： その他表記事項についての凡例は以下による。
- 5： 区域番号及び区画面積以外の情報は、令和6年3月31日時点の森林調査簿によるほか、それぞれの区画について樹木採取権制度ガイドラインについて（令和2年4月1日付け元林国経第177号林野庁長官通知）、地域管理経営計画及び国有林野施業実施計画で示された考え方に基づき示したものである。

凡例

- 1： 法令制限（保安林）－水涵：水源かん養保安林（流域保全上重要な地域にある森林の河川への流量調節機能を高度に保ち、洪水を緩和したり、各種用水を確保。）
- 2： 林種－単：育成単層林
- 3： 面的な複層状態に誘導する小班のまとまり－面複：一塊の採取箇所の面積が2.5ha以下となる複層伐が可能な区域

別紙

中部2飛驒樹木採取区 森林資源等状況一覧表 齢級別面積(主な樹種)

齢級	スギ 区画面積(ha)	カラマツ 区画面積(ha)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	28.42	
10	41.69	
11	16.79	
12	118.31	1.00
13	7.45	10.45
14	45.65	63.52
15	39.86	19.74
16		
17	0.37	0.22
18		
19		
20		
合計	298.53	94.93